



NEWS Letter

Vol.23

とみさと市民活動サポートセンター

令和3年12月発行



～あなたの気づきが まちを変えていきます～

あなたは富里のどんなところに魅力を感じていますか？自然が豊かである、人柄があたたかい、農産物が美味しい、色々あると思います。そんな富里で学び、働き、ずっと住み続けたいと思えたら嬉しいですね。

とはいえ、ここ富里でも、高齢者の一人世帯の増加や、子どもを安心して育てられる環境づくりなど、さまざまな課題を抱えています。このような課題の中から、自分たちにできることを少しずつ取り組んでいる方もいらっしゃいます。

- ・交通事故が起こらないようにカーブミラーを磨く
- ・子どもたちが安全に通学できるように、見守る
- ・自然を守るために、里山の手入れをする

小さなことも積み上げていけば、やがて大きな力になります。近所で会った人に挨拶したり、ゴミを見つけたら拾ったり。まずは自分事としての「あなたの気づき」が大切です。一人では難しいことも、仲間がいればできることはたくさんあります。

10年後、20年後も大好きな富里に安心して住み続けていくために、自分たちの身の回りの小さな一歩から始めてみませんか？



富里の未来に向けて、まちづくりに関わる若者たち

若者プロジェクト
活動中！

富里市は、若者が主体となって地域課題の解決や持続可能な開発目標(SDGs)の推進に取り組む、若者プロジェクトを発足させました。

富里市に在住、在学している中学1年生から大学3年生が、富里を良くしたいという思いで自ら応募し、地域の課題を見つけ、まちづくりに参加し、課題を解決するための事業を企画しています。堅苦しくは考えず「自分とかわりのある場所で、今できることは何か？」を考え、活動しています。



次ページで詳細を紹介していきます。

メンバーが考えた
チームのロゴマーク



一歩踏み出した若者たち

各グループの進捗状況取材しました。（令和3年11月現在）

テーマ

Bグループ 心理への叫び ～交通安全啓発～



交通事故多発地点に、歩行者やドライバーに心理学と人口工学に基づく注意喚起を促す交通安全啓発看板を作製、設置する。

シュリ：人の心理を突いた看板を道路に設置し、一時停止を促す企画を考えた。心に呼びかける標識は珍しいと思うので、成功してほしい。

マナカ：心理を使ってデザインするのも難しいですが、それを設置する場所に気を使うのがいちばん難しいと感じました。

ゆめ：企画を考えている中でSDGsについてや、それを基にみんなで意見を出し合うことの楽しさ、やりがいを感じました。

ダイ：約8年、富里に住んでいますが交通網が乏しいことぐらしか、課題はないと思っていました。プロジェクトに参加して様々な課題がある富里は発展途上なんだな～って思いました。

タイキ：活動していくうちに楽しくなって、気づけば毎週土曜日が待ち遠しくなっていました。

ソラ：有識者さんから話を伺ってきたなかで、今までの考え方を改められる機会が多く、個人としても勉強になる面や企画に活かせることができました。



Cグループ SDGsスクール in TOMISATO

テーマ



市内小学生に、不法投棄・ポイ捨て、防犯、SDGs目標11に関する情報を校内放送で伝えていくほか、小学生と保護者向けにお便りを作成・配布する。また「SDGsスクール」を開催するなど、多角的な啓発活動を行う。

マリン：プロジェクトを通して、年齢問わず、人とのつながりはとても大事なことだと感じました。これからも、人とのつながりを大事にしながら、地域課題を解決していきたいです。

りお：地域の課題を見つけグループに分かれて、メンバーがそれぞれの課題について話し合い、みんなの意見を聞くことができ、真剣に考えていてとてもすごいと思いました。

ほまれ：市の政策の対象が、老若男女問わない資金であるのに対し、企画の対象者は限られた人であることを実感した。今後も見識を持っている人を巻き込んだ企画の作成を定期的に行うと良い。

ハルキ：地域課題を解決しようとする動きやイベントがあるが、若い人がその活動を知らなかったり、内容を詳しく理解していないのが感じられた。若い人が目につく発信ができれば良いと思った。

シゲン：SDGsについて学べることもたくさんありますが、自分と歳が離れた人の視点からの意見を聞くことができ、良い経験をしているなと思います。

いおり：私はメンバーに恵まれていると思いました。実力不足で情けないと感じました。若者プロジェクトの代表でもあるので、みんなを見習って、がんばります。



Aグループ ほっこり😊ステーション

テーマ



両国区の御協力をいただき、両国区の子どもから大人までが楽しめるクリスマス会を開催し、外遊び、レクレーションやクリスマスカードづくりなどを予定している。

ほのか：一番難しいことは「人を巻き込むこと」が挙げられます。私たちは、廃品回収等の活動を除き、地域自治に直接的に関わる機会がなかったことにも気づきました。

ゆか：地域の人たちの繋がりを深くするために活動しています。企画を考えたり、意見を出し合っ、協力しながら活動することができて、とても楽しいです。

みく：地域の交流を基に考えていますが、すべての人が納得できる企画を作るのは、とても大変だと思いました。また、メンバーの皆さんと協力して取り組む大切さを改めて感じました。

にちか：課題解決には様々な人や団体との協力が欠かせないことを実感した。自分が感じる他の課題についても、人との関わりを大切に行動していきたい。



SDGsって？

2015年9月国連サミットで採択された国際社会共通の目標です。2030年までに実現したい「持続可能な世界」を描き、それを実現するためには、今何をすればいいかという視点で17のゴール（目標）を目指します。



🗨️ 私たち、こんな市民活動をしています！

市民活動団体紹介

『環境美化をすすめる共生の会』

家庭内の生ゴミを減らすために

「環境整備の一端として、家庭内生ゴミを減らすことが一番の目的なんです。」と語られるのは『共生の会』代表の池谷さん。

みなさんの家庭から出される燃やすごみのうち約40パーセントを占める生ごみ。生ごみの約80パーセントは水分だということをご存じですか？それを減量することによって、ごみの焼却処分によるCO2排出の抑制につながられるのです。

EM※は「部屋のお掃除スプレー」「洗濯液」「石鹸」などに姿を変え、私たちの生活に有益な効果をもたらしてくれるそうです♪

「生きている菌を利用しているので、お掃除中も、小さな生き物がワイワイガヤガヤしながらキレイにしてくれていると思うと、なんだか嬉しくなりますよ♪」

また、「家庭ごみを減らすことは、ダイオキシン問題解決にも一役かっているんですね、世界の問題は、ひとつひとつの家庭から見直すことができると実感しています」と感想を話してくださいました。

こちらの団体は、定期的に勉強会を開いています。

どなたでも参加大歓迎だそうですよ♪

ご興味のある方は、ぜひ、お問合せください！

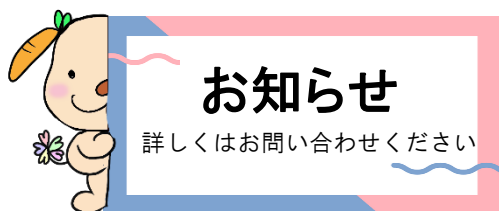
問合せ 0476-92-8528 (池谷)

富里市民活動サポートセンターでは、協働を通じて、自分たちの思いを実現している団体が数多く登録されています。どんな活動があるか一度、見に来てみませんか？



※「EM(EM-1)」とは

Effective Microorganismsの略語で、有用な微生物群という意味です。自然界にいる微生物の中で、有機物を発酵したり、太陽エネルギーを固定したりする微生物の総称です。人間にも100兆個の微生物がいると言われてます。自然界においても善玉菌や悪玉菌を含めたさまざまな菌のバランスによって環境が保たれています。



富里市では、様々な主体が関わってまちづくりを進める「協働のまちづくり」を推進しています。そのためには、市民・市民活動団体・地縁団体・事業者・行政など、多様な人が自分たちの身の回りのことに関心を持ち、関わっていくことが大事だと考えます。そのきっかけづくりとして、多くの人が協働について知り、考える機会として「とみさと協働塾」を開催しています。

**講演会「ともに笑顔になれる地域づくり
～事業者と市民が手をつないで～」**

講師：野老 真理子氏
(大里綜合管理株式会社社長)

カンブリア宮殿など多くのメディアで取り上げられている野老真理子さんの「地域活動と本業の両輪の事業活動」についてお話を聞き、事業者・市民・市民活動団体・自治会等が手をつないで一緒に考える機会に。

- 【日 時】令和4年1月22日(土) 13:30～15:30
- 【会 場】富里市役所すこやかセンター2階会議室1・2
及び自宅(オンライン参加)
- 【定 員】会場35名 オンライン20名
- ※新型コロナウイルス感染症の状況により変更あり。
- 【参加費】無料(但し、当センター登録市民活動団体
以外の方は、資料代として一人200円)

講演会「あなたの思いをカタチにして」

講師：布川 佐登美氏
(NPO法人ケアラーネットみちくさ代表)

柏市で介護者支援団体として活動を始め、介護家族のピアサポートを中心にしながら、現在はカフェや宅配弁当、電話相談会など多岐にわたって支援をしています。今必要とされている支援を届けるためにできることとは。

- 【日 時】令和4年2月25日(金) 13:30～15:30
- 【会 場】とみさと市民活動サポートセンター
及び自宅(オンライン参加)
- 【定 員】会場20名 オンライン20名
- ※新型コロナウイルス感染症の状況により変更あり。
- 【参加費】無料(但し、当センター登録市民活動団体
以外の方は、資料代として一人200円)

令和3年度 とみさと協働塾

市民活動団体のステップアップセミナー②～④ 団体の組織力アップ!～4つのチカラ～

とみさと市民活動サポートセンターでは、市民活動の「これから」のために強化したい4つのチカラとして、「組織力」「活動力」「会議力」「発信力」をポイントにセミナーを行います。

- 【日 時】第1回 組織力アップ! 令和4年12月11日(土) 第2回 活動力アップ! 令和4年1月15日(土)
- 第3回 会議力アップ! 令和4年2月5日(土) 第4回 発信力アップ! 令和4年3月19日(土)
- 10:00～11:30 (第3回のみ13:30～15:00)
- 【会 場】とみさと市民活動サポートセンター(第3回のみ 富里市役所 すこやかセンター2階会議室1)
- 【定 員】市民活動団体・地縁団体 各2名×5団体=10名(先着順)
- 【参加費】無料(但し、当センター登録団体以外の方は、資料代として一人200円)
- 【講 師】とみさと市民活動サポートセンター まちづくりコーディネーター



色々な情報が載っています!! ぜひ登録してね♪

好評発信中!



とみさぽFacebookページ

まちづくりを盛り上げてもらいたいという想いを込めて、市民活動の紹介や、市内で行われる催しなど、身近な情報を盛りだくさんの内容で発信中です!

富里の魅力を!



とみさぽInstagram

常時、皆さんからの投稿もお待ちしています! 何気ない日常を切り取って気軽に投稿してください。写真の投稿時、「#富里いいね」を付けてくださいね!

配信開始!



とみさぽメールマガジン

助成金情報やセンター主催のセミナー、近隣市町村でのセミナー等、団体向けの情報を配信しています。1団体何人でも登録できます。

<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター

〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1(富里市役所 すこやかセンター1階)

■TEL/FAX:0476-93-4123 ■E-mail:tomisapo@bz04.plala.or.jp

次回は令和4年3月予定 (年4回発行)

編集後記: サポセンに勤め始めて1年半。サポート事業にもようやく慣れてきました。団体の皆さんにとって頼りになるようなコーディネーターを目指します!(よっすいー)